

図1. 周術期管理センター・歯科部門受診患者数の推移
岡山大学病院周術期管理センターと連携する診療科が増加するとともに、歯科部門を受診する患者も年々増加しています。
(*歯科は頭頸部がんセンター歯科チームと連携)

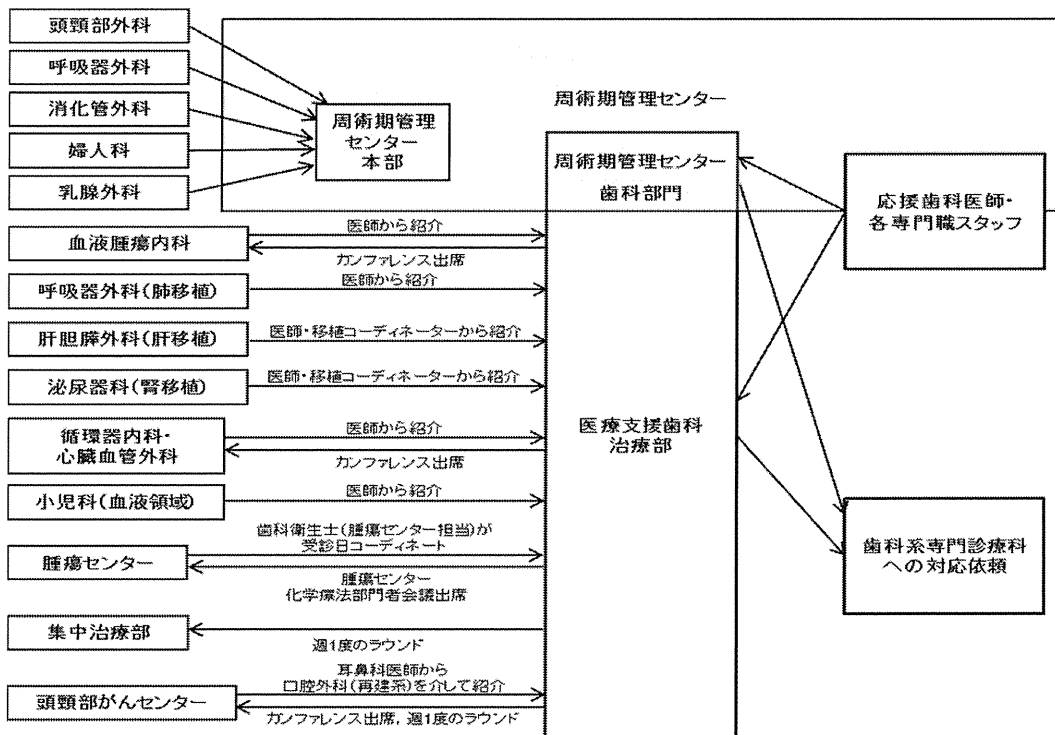


図2. 医療支援歯科治療部における連携の現状
曾我, 口腔リハビリテーション学会誌, 2012, 改変

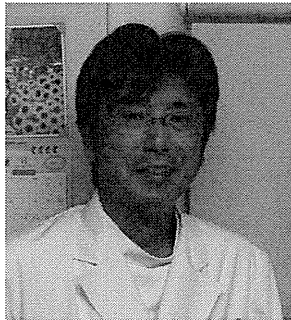
略 歴

- 2000年 岡山大学歯学部卒業
- 2004年 岡山大学大学院歯学研究科修了
- 2004年 岡山大学病院予防歯科 助教
- 2011年 岡山大学病院 医療支援歯科治療部 助教
- 現在に至る

免 許・資 格

- 日本口腔衛生学会, 認定医, 指導医
- インフェクションコントロールドクター(ICD)

平成25年度厚生労働科学研究費補助金「歯科介入型の新たな口腔管理法の開発及び介入効果の検証等に関する研究」(24120701, 主任研究者 菊谷武, 分担研究者 窪木拓男) 事業



曾我 賢彦 そが よしひこ

岡山大学病院 医療支援歯科治療部
副部長・准教授
高度医療支援歯科部門長

医療連係の場を利用した 医療人育成を目的とする歯学教育の推進

講演概要

チーム医療が我が国の医療の在り方を変え得るキーワードとして注目を集めています。岡山大学病院は2011年に病院医療支援を目的とした口腔の専門診療部、すなわち「医療支援歯科治療部」を開設しました。医科で展開される医療に必要な口腔内の管理・治療を幅広く機動的に行い、かつ歯学が培ってきた専門性を発揮させるべく歯科系各専門診療科の専門医等とのコーディネートを行うことが目的です。医療支援歯科治療部を拠点として、多くの歯科医師が移植医療(造血幹細胞移植, 肝移植, 腎移植, 肺移植等)やがん手術・放射線・化学療法治療などにおける口腔内の管理を積極的に行っています。

医療支援歯科治療部は、学生や研修医がチーム医療を研修できる絶好の場となります。そこで、2011年度から卒後臨床研修センター歯科研修部門の協力を得て、卒後臨床研修でチーム医療研修プログラムを開始したところです。医学部の早期見学実習の受け入れも開始しました。卒前教育(臨床実習)にも関わり、1週間の実習が必修となりました。

生涯学習を含めた多くの医学教育カリキュラムにおいてプロフェッショナリズムがアウトカムとして設定されており、その育み方において、知識を与えることだけではなく心に訴えかけるような体験から学ばせることの重要性が論じられています。本院で展開される様々な多職種連携医療に6年次生あるいは研修歯科医師をその一員として可能な範囲で参画させています。実際に多職種連携医療の一員となり、「心に訴えかけるような体験」ができる教育カリキュラムを構築し、プロフェッショナリズムを育むような教育を目指しています。まだ試行錯誤の段階ですが、エビデンスを伴った歯科医学知識はもちろんのこと、全身的な医学的知識、チーム医療を問題なく行なうための他職種との人間関係の構築能力、そして心理面でのサポート能力や、場合によっては死に直面している患者に向き合うにあたり、患者の死生観に至る哲学的な理解までもが要求されることを体験させる機会になればと考えています。

本厚生労働科学研究費補助金研究事業課題は「歯科介入型の新たな口腔管理法の開発及び介入効果の検証等に関する研究」であり、この研究内容を実践してくれる人材の育成も重要な課題です。学部教育や研修歯科医教育にかかわる者として、多職種連携医療で医療人としての自覚をもたせる機会を提供するとともに、歯科医療の幅を広げる若手歯科医師の育成のきっかけをつくることができると考えています。

略 歴

- 1998年 岡山大学歯学部卒業
2002年 岡山大学大学院歯学研究科 修了 博士(歯学)
2002年 岡山大学歯学部附属病院 医員(第二保存科)
2003年 国立療養所邑久光明園 厚生労働技官 歯科医師
2007年 国立療養所邑久光明園 厚生労働技官 歯科医長
2008年 岡山大学医学部・歯学部附属病院(現 岡山大学病院) 歯周科 助教
2008年 岡山大学医学部・歯学部附属病院(現 岡山大学病院)
周術期管理センター歯科部門 部門長 兼任(～2010年)
(周術期管理センター歯科部門は 2011年から岡山大学病院医療支援歯科治療部の一部)
2010年 日本学術振興会特定国派遣研究者(オランダ)
(ライデン大学メディカルセンター, Academic Centre for Dentistry in Amsterdam)
2011年 岡山大学病院 中央診療施設 医療支援歯科治療部 副部長・助教
2013年 岡山大学病院 中央診療施設 医療支援歯科治療部 副部長・准教授
現在に至る

免 許・資 格

- 日本歯科保存学会歯科保存専門医, 指導医
日本歯周病学会専門医
インフェクションコントロールドクター(ICD)

受 賞

- 2004年 日本歯周病学会奨励賞
2005年 日本歯科保存学会奨励賞
2009年 岡山歯学会奨励論文賞

セッション 4

2014年1月26日(日) 12:15~13:15

第2回 周術期等の高度医療を支える歯科医療を具体的に考えるシンポジウム

平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金「歯科介入型の新たな口腔管理法の開発及び介入効果の
検証等に関する研究」(24120701, 主任研究者 菊谷武, 分担研究者 窪木拓男) 事業

MEMO

